

この七年間を振り返ると、結婚、出産、育児と駆け足で過ぎてきました。そんな忙しい毎日の中、今は少し落ち着き、主人と子供三人で楽しく過ごしています。

子供の成長も早いもので、今年から長男が小学二年生、次男入学、長女入園とまた一つ大きな社会へ入っていきまます。子供ながらに



川 手 さ ゆ り
(阿知原)
昭和48年生まれ

私の抱負

なれよ」と言われていた私も四回目の年男になってしまいました。

この機に前回からの十二年間を省みたり、次回の自分を想像してみるのが良いものだと思います。

しかし、昨今の世界情勢から察すると、かつて経験した事がないひどい世の中が来そうで、自分は大丈夫だろうかという気になってしまっています。

まだまだ感づいているばかりですが、いつかは「雨ニモ負ケズ風ニモ負ケズ……ソウイユウ人ニ私ハナリタイ」と思いつつ暮らして行きたいと思っています。



中 島 和 哉
(山)
昭和60年生まれ

年男

二度目の年男を迎えるというわけなんです。が、そもそも一度目の年男の時「年男を迎えて」なんて考えもしなかったです。それだけ年をとったってことなのでしょう。



熊 谷 詩 織
(谷)
平成9年生まれ

最高学年として

今年、私は、小学校最高学年の六年生になります。私には、六年生になったらがんばりたい事がありません。

一つは委員会です。委員会では、私が見てきた六年生はしっかり先頭に立って活動したり、中心になって進めたりしててすごいなと思いました。だから私は、今までの



六年生に負けないように委員会の活動で、下級生の見本となるようにがんばりたいです。

二つ目は、自分が、最高学年だという自覚をもって生活する事です。運動会や音楽会などの行事は六年生で最後なので、おもいっきり楽しんで最高の思い出にできるようにがんばりたいです。もちろん四月に入学してくる一年生にも、やさしくしてあげたいです。

最後は都音です。私は歌が好きです。しかし、みんなで合わせるの大変だと感じています。だから集中して練習をやつてきれいなハーモニーになるようにと頑張りたいです。

六年生になると、勉強も大変になると思っています。でも、一年間が終わった時に今年ががんばったなと思えるように小学校生活最後の一年を過ごしたいと思っています。

2009 丑年 今年の抱負



丑年を迎えて



佐 々 木 斐 子
(中 平)
大正14年生まれ

いつの間にか七回目の年女を迎え自分でも驚いています。廻りの皆様に支えられ、有難い思いです。毎日のニュースで事故や殺人又詐欺等悲しい事の多い時代になり一抹の不安を覚えます。

毎週火曜日には「かがやきクラブ」に参加出来、皆さんと一緒に色々な事をしたりお話しが出来何より楽しい日です。福祉バスでコスモスの湯へも出かけます。暖かくなれば畑で野菜を少しばかり作るのも楽しみです。晩年になって楽しく過ごせる事がありがたく、一日一日を大切に暮らしたいと思っています。

丑年を迎えて



熊 谷 良 一
(休 戸)
昭和12年生まれ

六回目のウシ年を迎え月日の流れの早さに、今更ながら驚いています。最近には特に早く感じます。「ボケ」が始まったのか、人の名前漢字等忘れる事が多くなり、なかなか思い出すことができません。これも老化現象かと淋しくなります。

隣り近所の方々と機会をつくり、呼んだり、呼ばれたりの茶話会をやったりテレビ、新聞等のニュース、事件、その他、世間話をするように茶を飲みながら雑談をするようになっています。家でただボンヤリしているとはよくないので、いろいろ勉強にもなり、人との接触、会話



齋 藤 和 子
(大久保)
昭和24年生まれ

をすることで少しでも「ボケ」の予防になればと実践しています。

今年の目標は何か体にいいことを根気よく、三日坊主にならないよう一年続けて行こうと(例えばウォーキング等)

世の中、無差別殺人、一連の詐欺事件、雇用の不安定等々暗いニュースばかり。

今年こそは明るいニュースが多い「ウシ」年であってほしいと願っています。

還暦を迎えて



大 石 敏 男
(上野原)
昭和36年生まれ

小さい頃、牛が大好きで、大人達から「大きくなったら牛飼いに

丑年に思うこと

よく働いて大変元氣です。先行き不安な世の中、この人達のように元氣で過ごせたらと思っています。

ここ数年、主人と社交ダンスを続けています。腰痛に悩まされた時期もありましたが、二年程で治り久しぶりの治療院で「随分良い筋肉が付いたね」と言われ続行を決めました。今は五十、六十代の元氣な仲間と練習をしています。こんな仲間作りが下條で出来たらいいな一と思っています。

八十二歳の母から半年の孫まで家族の健康に感謝しています。